

＜協会のこれからの活動予定＞ 平成25年2月～25年3月

「KYT基礎4ラウンド研修会」を開催 2月22日

KYT、危険予知訓練は安全活動のもっとも基礎的な活動です。自分たちの仕事、職場にはどのような危険性があるのかを事前に知っていることは何よりの安全対策になります。勿論、すべての事故を事前に予測して、防御しつくすことは困難ですが、自職場の危険性を認識することは重要です。

言葉は知っている、またその重要度合いも知っているが、自社では導入していないという事業場の皆さんに受講をお勧めいたします。また、基礎からKYTをお勉強したいという方も是非受講ください。

「職長教育」(第4回)を開催 2月27日、28日

職長＝職場の安全のキーマン。職場の安全に大きくかかわっている職長は、非常にたくさんのスキルが要求されます。部下の教育、職場巡視のポイント、災害発生時の措置、リスクアセスメントの進め方、作業指導書の作成、設備の安全管理、作業方法の改善 etc…。これら職場管理者に必須のスキルをギュッとつめて2日間で実施するのが「職長」教育です。

安全衛生を中心に職場を管理するノウハウ全般を学ぶことができる講習会です。今回を含め、年4回実施しておりますので、職制教育の一環として社内教育計画に組み入れていただきたいと思います。

「玉掛け技能講習」(第3回)を開催 3月14日、15日、17日

クレーン等で荷をつるときに必要な「玉掛け技能講習」の3回目を開催いたします。1トン以上の荷物を玉掛する場合に必要な技能であり、クレーン等で荷を吊り移動するときの基本的な技能でもあります。年3回実施をしています。

「ヒューマンエラー」を勉強してきます 2月6日

「ヒューマン・エラー」は安全衛生に係るものにとっては永遠のテーマです。仕事がすべて機械化されて人間がケガをするリスクがなくなることはありませんからです。そして、人はいくら注意をしても「間違い」や「勘違い」をおかしてしまうものだからです。

このような人間の特性を考慮して、職場の安全を確立するためにヒューマンエラーが研究されています。協会事務局として、今回研修会に参加して、ヒューマンエラーを防止するための知恵を学んできます。大きなことは言えませんが、皆さんに伝達する機会も企画したいと考えております。

2月の「安全管理者講習会」3月の「衛生管理者講習会」は既報の案内書をご覧ください。

「安全管理者講習会」:2月7日(木)、8日(金) 「衛生管理者講習会」:3月7日(木)、8日(金)

この通信がお手元に届くころには、「安全管理者講習会」は間に合わないと思いますが、3月の「衛生管理者講習会」への参加をご検討ください。いずれも、福島市での宿泊の研修会となりますが、講師の先生が地方ではなかなか話の聞けない方々に担当をさせていただきますので、安全管理者、衛生管理者だけでなく、職場を管理する方にご参加いただきたいと思いますと考えております。

案内書は12月にお送りしておりますが、改めて欲しい方は、ご一報下さい。0248-75-0244



「昨年の安全管理者研修会」明治大学の
向殿教授:「リスクアセスメントと企業」

ご訃報

当協会の副会長であり、トキワ印刷(株)取締役副会長の後藤一晃様が平成25年1月11日に亡くなりました。

謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます。

